

留学生向け危機管理サービス「留学 110 番」

HAZARD Buster と連携し、リニューアル

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小谷野 悦光)の海外グループ会社である TASKAL RESOURCES SDN. BHD.(本社:マレーシア クアラルンプール、社長:壁田忠幸、以下「TASKAL」)は、留学生危機管理サービス「留学 110 番」において、ジョルダン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:佐藤 俊和)が開発し、株式会社 ALL LINKAGE(本社:東京都中野区、代表取締役:岩田 誠)が販売する、危機管理・安否確認アプリ「HAZARD Buster」との連携を開始しました。



▶ 留学 110 番とは?

「留学 110 番」は、海外留学や研修旅行中の「学生」、「保護者」及び「学校」それぞれが直面するトラブルをワンストップ支援する教育機関向け危機管理サービスとして 2022 年にサービスを開始いたしました。アプリ内の SOS ボタンを押すと、TASKAL が運営する 24 時間対応のコールセンターに繋がります。現在では年間延べ 4,000 名近くにご利用いただき、何事も気軽に相談できるよろず相談窓口として、アプリを通じて、日々大小様々なトラブル解決を行っております。

トラブル例

1. 空港・航空券関連

- ・日本出発航空便の遅延で、乗り継ぎ便に乗れない
- ・出入国の仕方がわからない

2. 病気・ケガ

- ・体調が優れないので、近隣の病院での診察手配をしてほしい
- ・病院の受診をしたが、保険還付請求の方法がわからない

3. メンタル・人間関係

- ・ホストファミリーや同居人との関係がうまくいかない
- ・不慣れな環境で心身共に調子を崩してしまう

4. 現地生活事情

- ・SIM カードが上手く起動しない
- ・学校や滞在先への行き方がわからない

▶ 「HAZARD Buster」との連携開始で何が変わる？

1、中国を主とする非西側諸国でも、アプリでの安否確認・コールセンターへの連絡が可能

中国国内サーバー並び地図サービスにも連携している「HAZARD Buster」は、中国含む全世界でアプリを合法的にご利用いただけます。

既存「留学 110 番」では実現できなかった、非西側諸国での「位置情報を利用した安否確認」や「コールセンターへのビデオ通話やチャット」のご提供が可能となります。

2、安否確認機能が進化(※1)

「HAZARD Buster」では、学生からの安否報告は勿論、管理者による GPS 位置情報追跡機能をご利用いただけます。この機能により、管理者からの能動的な安否確認が可能となります。

個人留学のみならず、高校生以下の団体の海外渡航においても、自由行動時間の安全管理として、ご利用いただいております。

TASKAL アプリの特徴であった、有事の際ワンタッチでコールセンターに繋がる「SOS コール」を主とした連絡ツールは残しつつ、より危機管理を強化した「留学 110 番」の提供が可能となります。

(※1)管理者アカウントの利用が必要となります。

▶ 料金

留学 110 番

・基本料金

- ・渡航者 1 名:月額 2,000 円(学生・保護者用それぞれ 1 アプリ ID 提供)
- ・管理者 1 名:要相談

・オプション

- ・現地駆けつけサービス:実費
- ・危機管理講習・訓練:要相談
- ・安否確認代行サービス:月額 330,000 円

■お問い合わせ

下記お問い合わせフォームよりご連絡ください。商品に関する説明会の実施も承ります。

お問い合わせフォーム: <https://taskal-trc.life/contact/>

< 提供会社 > TASKAL(タスカル) <https://taskal.life/>

< 日本国内販売総代理店 >

株式会社ビジネストラベルネットワーク

電話番号:03-6402-3411

<https://www.business-network.com/>

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社日本旅行

秘書広報部 広報担当 TEL 03-6895-7860

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング 12 階

